

令和4年度 第2回生活支援体制整備事業に係る情報交換会

テーマ：地域での多様な担い手の確保や連携による取組みについて

☆日時 令和5年2月13日（月曜日） 午後1時30分～午後4時30分

※午後1時15分よりZoomへの入室開始を許可します。

☆方法 Zoomミーティング

この度、生活支援コーディネーターや行政担当者を対象とした情報交換会を開催することといたしましたので、お知らせします。今回は、地域での多様な担い手として、大学生から現役世代・中高年まで無関心層も含めた幅広い層を取り込もうとする実践をご報告いただきます。

時間	内容	登壇者
13:30～	○開会 東京都からの挨拶	東京都 福祉保健局 高齢社会対策部 在宅支援課長 阿部 貞弘 氏
13:35～ 13:45	○都事業説明	東京都 福祉保健局 高齢社会対策部 在宅支援課
13:45～ 14:15	○都内の取組事例の紹介(新宿区・北区) 新宿区「普及啓発や担い手養成等の取組み」 北区「区内大学と連携した取組みの検討」 を中心にご紹介いただきます。	○新宿区社会福祉協議会 地域活動支援課 (第1層生活支援コーディネーター) ○北区社会福祉協議会 地域福祉係 (第1層生活支援コーディネーター)
14:15～	休憩（5分間）	
14:20～ 15:10	○ポイント解説等	東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 野中 久美子 氏
15:10～	休憩（10分間）	
15:20～ 16:10	○グループワーク	※グループに分かれ、情報交換を行います。
16:10～ 16:25	○全体共有・質疑応答・まとめ	
16:25～ 16:30	○東京ホームタウンプロジェクトについてのお知らせ	
16:30	○閉会	

■グループワークのグループはあらかじめ指定させていただきます。